

森本由美の決意

新型コロナウイルス感染症の流行は、私たちの生活に多大な影響を与え、コロナと共存するため、生活様式も大きく変わりました。国難ともいえる状況で、市民の命と暮らしを守るため、地方政治の果たす役割はますます重要になっています。

コロナ禍というピンチを、社会をよくするチャンスと前向きに捉え、持続可能で誰もが生きやすい北九州を、みなさんとともに創っていききたい。

私、森本由美は、5期20年の経験を活かし、そのけん引役として全力で取り組みます。



みなさんとの 5つの約束

性別にかかわらず、誰もが活躍できる社会

- 家庭(子育て・介護等)と仕事の両立を支援
- あらゆる分野への女性の参画を推進
- 性暴力の根絶、被害者支援の充実
- ひとり親の支援



大きな希望を子どもたちに

- いつでも利用できる保育環境の整備
- 学ぶ楽しさを実感できる学校教育の推進
- 子ども図書館との連携による学校図書館の充実
- 子どもの人権を尊重し、一人ひとりの成長や自立を支援



子ども図書館前で

コロナや災害に強い街 自然との共生

- 新型コロナウイルス感染症対策の強化
- 防災教育や避難所の充実
- SDGsにより、持続可能な社会を推進



私たちが応援しています!



立憲民主党代表・
衆議院議員
枝野 幸男



衆議院議員
蓮 舫



衆議院議員
(福岡10区)
きいたかし

困った時に頼れる福祉

- 生活困窮者の生活・自立支援
- 高齢者が安心して暮らせる地域ネットワークづくり
- 障がいのある人の就労や地域生活を支援
- 犬・猫の殺処分ゼロ等により、人と動物が共生できる社会を推進



障害者週間街頭
キャンペーン

活力ある街・平和

- 新産業育成、創業を支援
- 正規雇用促進等で、人間らしい生活を営める賃金(ディーセントワーク)を推進
- 公共交通ネットワークの充実
- (仮称)平和資料館を戦争や平和について考える拠点に(2021年7月開館予定)

